

Xバンドレーダーは、米国がミサイル防衛における監視用や迎撃ミサイルのための目標捕捉のために開発したものです。強力な電磁波を数千キロ先まで照射するので、人が浴びれば危険といわれています。レーダー周辺は150メートルの立ち入り禁止区域が設定されます。さらに飛行機に対する飛行制限が設けられます。すでに配備されている青森県車力基地と同様、半径6キロ、高度6キロにもなります。レーダー本体のほか、発電機や冷却装置などのユニットから構成され、車両による移動が可能なタイプです。



経ヶ岬へ設置予定のXバンドレーダー



# 丹後 経ヶ岬に米軍基地

軍人ら160人体制

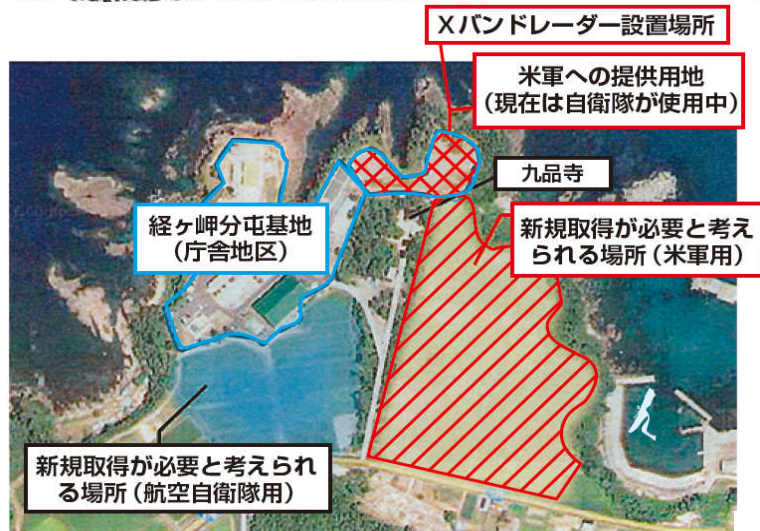
## 岬一帯が大きな軍事基地に変貌

米軍専用レーダー配備に  
住民の不安・疑問は  
つのるばかり

京都  
自治労連  
アンケート  
より

終戦後米軍が駐留していたころ、母親から米軍を見たら隠れろと言われた。そんな思いを子どもにさせたくない。  
(京丹後市・60代男性)

何も無い、平和な場所にレーダーがあるというだけで狙われやすい可能性が高い！沖縄、青森のように米兵による被害が発生する危険性も高い！「徹底した教育を」と言っても今だになくならないのはなぜ？  
(伊根町・50代女性)



\*写真の最上部に位置する囲みが米軍への提供用地です。(Xバンドレーダー設置場所)

## 京都が米軍最前線基地に

安全の保障なく危険増す

日米両政府は京丹後市・経ヶ岬に米軍基地を設置しようとしています。

防衛省は「日本防衛に役立つ」としていますが、この米軍基地は、アメリカを攻撃するミサイルを迎撃し、核搭載可能な弾道ミサイルで反撃するという核戦略ののっつとしたミサイル防衛のための「目」となるものです。核戦略の最前線基地が京都につくられることを意味します。このレーダーを設置することは地域の軍事的なりすくを高めることになります。

地元では強い電磁波への不安、水問題や米軍の犯罪や事故などに強い懸念が出ています。米軍による犯罪や事故は、日本にある米軍基地のどこでも大きな問題となっています。こうした不安は消し去ることはできません。防衛省は地域経済に貢献できるとしていますが、地域経済が困難なことを逆手にお金で誘導するのはもってのほかです。

住民のくらしと自然を守るために、米軍基地の設置を撤回させましょう。府民の皆さんのご協力をお願いします。

米軍専用レーダー基地の設置の撤回を求める京都府民の会

# 京都に米軍基地はいらない！ 7つの理由

## ◇防衛省は日本の防衛のためというが、米国防衛のためであるのは明らか！

⇒ ヘーゲル国防長官はXバンドレーダー配備計画について「北朝鮮の長距離弾道ミサイルから米国本土を防衛するためのもの」と明言しています。

## ◇丹後地域が攻撃目標にされるのでは？

⇒ イラク戦争で米軍は、真っ先にレーダー基地を破壊しました。丹後地域が攻撃目標にされ住民が巻き込まれないとも限りません。

## ◇米兵による被害が発生する危険性があります。子どもたちや女性が心配です

⇒ 06年に、米軍Xバンドレーダーが配備された青森県車力基地では、開設わずか1年間に軍属7人が強制的に本国に帰国させられています。宿舎内での暴力や飲酒が原因でその後も不祥事が続き、地元青森では大きな社会問題となっています。また、安保条約の日米地位協定のもとでは、米軍・軍属が日本で事件を起こしても、日本の警察が調査・逮捕できません。

## ◇基地から民家まで、青森県・車力は2キロあるのに比べ、京丹後は数百メートル。健康や暮らしへの影響は大！

⇒ Xバンドレーダーは強力な電磁波を出します。500ワットの電子レンジをオープンにして数千個並べるようなものです。そのため、立ち入り禁止区域と飛行禁止区域が定められます。住居が近接した地域に設置すべきではありません。（下記の比較地図参照）

## ◇漁業をはじめ観光や地域経済、ドクターヘリ運航などへの影響が心配

⇒ 飛行禁止区域の設定がドクターヘリ運航に影響を及ぼしますが、防衛省は「調整中」との回答をくり返すのみです。住民の不安は全く解消されていません。

## ◇住民の生活の場に近接しているのだから、環境アセスメントをするべきではないか！

⇒ 防衛省はやる考えはないとしています。青森県でも車力基地配備の時に求めています。府民の安心安全を求める立場から、京都府は環境アセスメントを積極的に求め、住民の不安にこたえるべきです。

## ◇地元の切実な水問題にこたえるべきです！

⇒ もともと水源が限られている地域です。地元住民から、米軍基地ができると1日5万リットルもの水を使うことに対しくり返し不安の声が出ています。防衛省は極力節約してもらうように申し入れたといいますが、到底解決策にはなっていません。

突然、米軍基地が間近にできるのですから住民の不安や疑問はつきません。住民の納得もないまま結論を出すことは絶対に許されません！



京丹後市観光協会hpより  
美しい 袖志の棚田



京都市の丹後地域振興計画の「スローガン」は、「地域の持っている『宝』をいかした『元気な丹後』」です。米軍基地受け入れは、府の政策や各自治体の計画とは全く逆行するのではないのでしょうか。

京丹後地域の各自治体や京都府は、地域の活性化に向けて様々な計画を作成し、職員も地域の皆さんとともに頑張っています。

みなさん。「米軍基地ができれば、米軍再編交付金や周辺環境整備補助金などが出る」という話が流されています。しかし、米軍基地のある丹後は魅力があるのでしょいか。米軍基地のみで本当の地域経済の発展や振興ができるのでしょうか。

地域の「宝」を生かした

振興策こそが必要

## 京都に米軍基地いらない府民の会

連絡先：京都市中京区壬生仙念町30-2 ラポール京都5階  
京都総評内京都共同センター気付  
電話：075-801-2308